

各 位

会 社 名 株式会社オーエー・システム・プラザ  
 代 表 者 代表取締役社長 長 谷 川 泰 規  
 ( J A S D A Q ・ コード 7 4 9 1 )  
 問 い 合 わ せ 先 取締役管理本部長 兼 総務部部長  
 岡 田 晃 生  
 電 話 番 号 0 5 2 - 2 6 3 - 8 6 5 0

### 業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、平成 22 年 1 月 7 日に発表いたしました当社「特別利益の発生及び特別損失の発生ならびに平成 22 年 2 月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ」のうち、平成 22 年 2 月期(平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)通期における連結及び個別の業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成 22 年 2 月期連結業績予想の修正等について

##### (1) 通期(平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,659	36	△9	△23	△0.59
今回発表予想(B)	7,798	73	29	20	0.52
増減額(B-A)	139	37	38	43	
増減率	1.8%	103.1%	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 2 月期)	11,543	15	△40	△1,173	△29.95

##### (2) 修正理由

売上高につきましては、PC 販売事業においては、5 万円以下のミニノートパソコンの需要が一巡し、10 万円前後のナショナルブランドパソコンが売上の主力となる状態に戻ってきたことにより、パソコン本体の平均単価が第 4 四半期に入り前年同四半期に比べ上昇していることから若干の売上増となる見込みです。

不動産賃貸事業においては、国内市場の景気低迷により一部テナントの退去がありましたが滞りなく後継テナントが入居した結果、収入は安定しております。

以上のような状況により、売上高につきましては前回予想比 1 億 39 百万円増加し 77 億 98 百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、PC 販売事業の物販粗利の改善や月額定額制の保守サービス(プレミアムサービス)の会員獲得に努力した結果等の理由により、それぞれ 73 百万円(前回予想比：37 百万円の増加)、29 百万円(前回予想比：38 百万円の増加)となる見込みです。

当期純利益につきましては、20 百万円(前回予想比：43 百万円の増加)となる見込みであります。

## 2. 平成 22 年 2 月期の個別業績予想の修正について

### (1) 通期（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,057	112	73	11	0.29
今回発表予想(B)	6,196	149	112	55	1.41
増減額(B-A)	139	37	39	44	
増減率	2.3%	33.6%	54.0%	400.8%	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 2 月期)	6,824	180	134	△1,035	△26.41

### (2) 修正の理由

上記連結の業績見込みに記載した同様の理由により、売上高につきましては前回予想比 1 億 39 百万円増加し 61 億 96 百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、それぞれ 1 億 49 百万円（前回予想比：37 百万円の増加）、1 億 12 百万円（前回予想比：39 百万円の増加）となる見込みです。

当期純利益につきましては、55 百万円（前回予想比：44 百万円の増加）となる見込みであります。

### [注記事項]

業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上